

- ①情報伝達、避難計画に関する事項
  - ◆住民等への情報伝達体制や方法について ◆防災に関する啓発活動について
- ②水防に関する事項
  - ◆水防体制

平成30年度の取組

- 緊急速報メール、HP、SNS等を活用した情報提供
- 避難対策ワークショップの実施
- 小中学校と連携した防災教育の実施
- 水防資機材の整備【土のう整備】

緊急速報メール、HP、SNS等を活用した情報提供



避難勧告等の発令時に、緊急速報メールやHP、SNSを利用し、わかりやすい情報提供に努めた

小中学校と連携した防災教育の実施



町内の各学校と連携し、避難所宿泊体験や資機材設置訓練、防災知識の講習を通じて防災意識の向上を図った。

避難対策ワークショップの実施



有田地域1市3町と県が共同して避難対策ワークショップを実施。各地区ごとに避難マップの作成、避難行動要支援者の対策等について検討を行った。

土のう整備



過去の氾濫実績から、台風等による氾濫が予想される箇所に土のうを配置した。

■その他

洪水対応の避難施設新設工事（H30年度で設計完了、継続実施中）